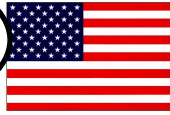




▲①大成功に終わったイベント後に、皆で記念写真 ②コムニタス福島インドネシア会長の星レニーさんによる開会挨拶 ③西ジャワ州ジャイポンの来客歓迎の踊り ④東ジャワ州ラモンガンの初恋成就の踊りを披露した皆さん ⑤インドネシアのポップミュージックを会場の皆で踊りました！ ⑥バリ島の仮面舞踊 ⑦東ジャワ州ポノロゴの死者靈魂の召喚舞踊

10月21日(日)午前11時～午後2時に街なか広場で、コムニタス福島インドネシア主催の「インドネシア デイ イン フクシマ」が開催されました。東北中のインドネシアの皆さんが集い、インドネシアの伝統的な料理の提供や、歌やダンスを披露していただきました。普段見ることのできない、エキゾチックな雰囲気を出していただき、会場は大いに盛り上がりました！特にインドネシアの女性陣の踊りが大変華やかで、煌びやかでした。イベントを開催していただいたコムニタス福島インドネシアの皆さん、ありがとうございました！

I fell in love
with my new
home!



My Fukushima City Life Vol.11

英語指導助手(ALT)
Mr. Merton Thompson



初めまして。私はALTとして福島で働いています。一つの中学校と四つの小学校で教えています。ニューイングランドというアメリカの東北地域にあるマサチューセッツ州で育ちました。気候と動植物もよく似ています。だから、2017年7月にマサチューセッツ州から福島へ来た時、特にホームシックにはならなかったです。大学もマサチューセッツ大学だったので、福島に来る前はマサチューセッツ州以外他の所に住んだことがなかったですが、幸運にも札幌で短期留学をすることができました。そして日本に戻ると決心しました。大学を卒業後、自転車業界に入って、今も趣味そしてスポーツとしてサイクリングをしています。福島にいる間は日本語も学びたいです。よろしくお願いします。

福島に住むことができとても嬉しいです。自然が手の届く範囲にあるというところは本当に素晴らしいです。福島で育つ桃とリンゴの果樹園を見ると、私のふる里を思い出します。地元の人と一年を通して農産物の旬について話したりするのが面白いです。福島の農場にもいくつか行って、素敵な方と出会いました。山と畑がこんなに近くにあるのが最高です。休みはだいたい自転車で県北地域を回っています。福島は風景が美しく、とても交通の便がいい所です。私の地元の州は郊外にあり、風景が綺麗な田舎まで車で1～2時間かかりますが、福島だと半日自転車に乗ると、何れ所も素晴らしい所を見に行くことができます。

私は英語の先生です。公務員として地元のコミュニティーを繋いでいると感じられるのが仕事の醍醐味です。先週末は学園祭がありました。演奏している子供と、それを見て誇りに思う両親達を見て、嬉しく思いました。学園祭で自治体と教育関係の方と何人か出会いました。皆さんはとても元気な方で、温かく迎えて頂きました。福島の温かくて、優しく、強い精神は、外国人から見た福島の魅力です。大阪と東京のような大都市に住む魅力が分からないと言うと、変わった人間だと思われるかもしれませんが、福島市に住んでから東京に遊びに行ってみて、福島が穏やかで馴染みやすいということが、当たり前と思わなくなりました。

少なくとも、もう一年英語ALTとして働けるのは、嬉しいです。その後のことはまだ分かりませんが、新しいふる里の福島に惚れてからは、離れるかどうか迷います。



レインボー ハート

ハヴァ ダイアナレイン

会長 Java Dianalyneさん

活動のご参加、
ご支援をよろしく
お願いします！



フィリピン生まれ、秋田横手市育ち、福島市在住のハヴァダイアナレインです。4人の子どもを持つシングルマザーです。長女は、今年ラ・サル大学を卒業して、福島に戻り仕事を探しています。次女と三女は、フィリピン代表の女性バスケットボール選手として活躍しています。四女は、市内の小学校5年生です。

18年前に開講した横手市と大仙市にある英会話スクールを運営と指導をしています。来年春に、福島にもエムエムエル英会話スクールを開講する事が決まりました。宜しくお願い致します。

▼毎年日比谷で行われているフィリピンフェスティバルでは、ボランティアを行っています。



福島との関わりは、Mml Learners株式会社のCSR（企業の社会的責任）活動として東北地震の支援から始まりました。最初の活動は、福島市の保育園へ、ペットボトルの水1000本を寄付することでした。次は、フィリピンで台風ヘヤンが起こった時、秋田や福島、日本各地の友人からの支援、寄付や文房具をレティ島へ届けに行きました。今は、使わなくなった文房具を集めて、フィリピンの山奥の小学校に毎年寄付しています。

岩手県の友人の行っているマウスプロプロジェクトにも参加し、200台のピアノをフィリピンのレティ島やハゴロド市またバゴ市の小学

校に寄付しました。結果として一年後、子どもたちがその楽器を使って曲を演奏するまでになりました。こうして日本の子どもからフィリピンの子どもへ音楽を通しての交流をすることで、素晴らしい未来が開けています。こうした経緯を認められ、2年前に日本にあるフィリピン大使館のコミュニティ団体公式公認団体となりました。

これからも、日本とフィリピンの架け橋となって、日本を中心としてお互いの深い絆を強く助け合う事で…未来の第2の祖国を持つ子どもたちに役に立ちたいと思っています。



▲フィリピン大使館前で記念撮影

Fukushima and Me part.2 ～ルイズさん、福島を食べる～

今回は福島ライフシリーズの第一章福島を食べる、甘い物編です！
お腹空かしたまま読むと危険かもしれないですね！

まずは、最近移転したおしゃれな文房具店のPentonote（ペントノート）は店内でカフェを始めました。販売している文具、カフェの雰囲気はシンプルでおしゃれで、2階から見える夕暮れの街の風景は

とても癒されます。出しているものはもちろん美味しくて、珍しいラベンダー・ティーはお勧めです。

二つ目は、阿武隈川沿いにある小さいカフェKawaberry Cafeは福島で大人気です。美味しさも、場所も、雰囲気も、お客さんへのおもてなしも、全て兼ね備えたお店です。人気で待つ時間がたまに長いこともあります。すぐ近くにあるサイクリングロード、小島の森、ヘルシーランドなどで待ちながら楽しめるのがより楽しく待つ方法です。冬にあぶくま親水公園に集まる白鳥をみてから、Kawaberry Cafeの白鳥シュークリームを食べてみてはいかがでしょうか。

三つ目は、昔ながらの家の雰囲気と家庭の味の手料理が癒してくれる信夫山文庫は静かなおやつタイムにお勧めです。信夫山の麓にありますので、山登りからの帰りに、日の光と本で溢れている和室で美味しい物を食べながら一休みすることでまた元気が出ます。とてもクリーミーなプリンとリッチなあんこアイスはコーヒーと合わせると最高に美味しいと思います。

甘い物ばかりの生活と思われそうですが、続いてのお店は甘さたっぷりケーキ屋DANDANです。可愛くて美味しいケーキとクッキーは女子会やホームパーティーにぴったりです。大好きなスポンジケーキやモンブランはもちろん、すぐ売り切れる大人気のパンブキンチーズケーキが大人気です。ケーキを選びながら作っているところが見えるのも楽しみの一つです。

私は美味しい物を探すのと色々なカフェの雰囲気を楽しめるのが大好きです。皆さんも自分の町でお気に入りのカフェを探してみるのはいかがでしょうか。

☞ Kawaberry Cafeのフルーツタルト



☞ 信夫山文庫で和風ランチ

What shall I
have for
dessert?



ルイズさんと学ぼう！

洋画・洋書で英語を学ぼう

場所：A.O.Z 視聴覚室

時間：11月13日(火) 18:30～20:00

参加費：同右 定員：10名

内容：毎月洋画か洋書で英語を勉強します。今月は、「不思議の国のアリス」を題材に勉強します。

対象：中学校卒業程度の英語力のある方

申込み：開催日前週の金曜日までに、福島市国際交流協会まで、電話かメールで

tel:024-525-3739

email: teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp



ALT・CIRと英語で話そう

場所：A.O.Z

時間：11月15日(木) 18:30～20:00

参加費：福島市国際交流会員：無料

留学生・学生：500円

一般：1,000円

(初回到協会入会金、以降参加費無料)

定員：5名(定員になり次第締切。初参加者優先)

内容：ALTやCIR(ルイズさん)と一緒に英会話のレッスンを行います。

申込み：同左

「結・ゆい・フェスタ2018」の収益金をユニセフへ寄付

「結・ゆい・フェスタ2018」の料理や雑貨販売による売り上げの一部を、(公財)日本ユニセフ協会福島県支部へ寄付させていただきました。来年も「結・ゆい・フェスタ」の開催に向けて、福島市国際交流協会一同、精一杯取り組みたいと考えておりますので、各団体の皆様、関係者の皆様の引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします！

来場者数：約1,200人 寄付金額：23,162円





11月ふれあいネットワーク事業 福島日中友好記念講演会



今年、1978年に締結した日中平和友好条約から40周年を迎えます。福島市はこれまで中国と、条約締結の翌年から日中農業技術交流をスタートさせ、2001年までの23年間に亘り、北京市中日友好農場より農業研修生を受け入れてまいりました。また、2007年から2011年まで、「青少年による未来志向の交流」をテーマとして、本市市内の中学2年生を北京市海淀区へ派遣いたしました。

これらの福島と中国との友好交流を記念しまして、「日中友好記念講演会」を開催いたします。興味のある方は、是非ご参加ください！

日 時：11月24日（土）15：00～16：30 会 場：A.O.Z 多目的ホール

内 容：福島学院大学 准教授 呂学如 先生による福島市と中国とのこれまでの交流についての講演

参加料：無料

申込み：11月16日（金）までに、電話・FAX・メールで福島市国際交流協会事務局までお申し込みください。お申し込みの際には、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

tel:024-525-3739 email: teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

12月ふれあいネットワーク事業 インドネシア料理教室！



さまざまな香辛料を使うことで特徴的なインドネシア料理。コムニタス福島インドネシア会長の星レニーさんを講師に迎え、有名なインドネシア料理である西ジャワのカレーテンペゴレン、テンペゴレン（揚げた大豆発酵食品）、ピサンゴレン（揚げバナナ）、ガドガド（ピーナツのドレッシングの温野菜サラダ）を作ります！美味しい料理を味わいながら、インドネシアの文化に触れてみましょう！

日 時：12月9日（日）10：00～13：30

会 場：A.O.Z 調理室 定 員：15人

内 容：西ジャワカレー、テンペゴレン、ピサンゴレン、ガドガドの調理

講 師：コムニタス福島インドネシア会長の星レニーさん

参加料：協会会員・学生 500円、一般1,000円

申込み：12月3日（月）までに、電話・FAX・メールで福島市国際交流協会事務局までお申し込みください。お申し込みの際には、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

12月ふれあいネットワーク事業 国際理解講座 地球体験キャラバン ～みんなで世界を感じてみよう～

JICAボランティアとして国際協力の経験がある皆さんが、ご自身の体験した「異文化」や「世界」について楽しく伝えてくださいます。ゲームなどを通して、国際理解を深めましょう。

日 時：12月16日（日）10：00～12：00

場 所：福島テルサ 3階 あづま

講 師：JICAボランティアOB・OGの皆さん

対 象：中学生 定 員：40名 参加費：無料

内 容：ゲーム等を通じた異文化疑似体験、グループ活動を通じた国際理解

申込み：12月12日（水）までに、電話・FAX・メールで福島市国際交流協会事務局までお申し込みください。お申し込みの際には、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

かつて協力隊に参加された方々から
▼貴重なお話を伺うことができます！

